



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成23年10月4日(火)

第2559回 例会

(本年度第12回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

2011-2012年度 国際ロータリー会長 … カルヤン・バネルジー

クラブホームページアドレス◎<http://www.tsuruokarc.org/>

メールアドレス◎tsuruoka08@rid2800.jp

次週(10/11)のメインプログラム

移動例会
職場訪問 鶴岡市消防本部 消防署

次週(10/18)のメインプログラム

クラブ協議会

会長挨拶

青柳孝治

新会員の菅原さんの所属委員会は、SAAに所属してもらいます。奉仕活動の方では、職業奉仕委員会に所属してもらう事になりました。

前回、当クラブで女川を災害支援させて頂きましたが、友好クラブとなっております会津若松南RCにも、何か支援活動できる事はないかとお手紙を出しております。返答がきましたら、皆様にご報告致します。

今年で2年目になりますが、世界奉仕ということで昨年からはモンゴルのウランバートルにある、新モンゴル高等学校に日本語の図書の贈呈をしております。今月の7日にモンゴルから山形の方に来客があります。山形に出向き、今年度分の支援基金を送りたいと思っております。

次年度の青少年交換で、中央高校生が派遣されますが、あちらからの交換生がやってきましたら、ぜひ皆様方にも受け入れのご協力をお願いいたします。

次回の移動例会ですが、12時10分からで、到着した方から早めに食事をして頂いて、12時半からきっちり例会を開始したいと思います。

10月18日にクラブ協議会を予定しております。よろしくお祈りします。

幹事報告

木村 節

○ガバナー事務所

ロータリーレートについて
10月より、78円/1ドル

○清野ガバナー補佐

会長・幹事会のご案内

日 時：10月17日(月) PM6:30~

場 所：東京第一ホテル鶴岡

アネックス9F ベルエポック

登録料：5,000円(一人) 締切 10/13(木)

ロータリーでの思い出と「カツ理論」

富樫 松夫 さん



ロータリーに入会して11年、色々なことに取組ませて頂きましたが、副会長から直前会長までの経験談を振り返りながらのお話と、会長当時、挨拶で話をさせて頂いた、ビジネス用語の新しい一話で締めたいと思います。

五年前の心境と言えば、副会長を引受ければ、何もなければ会長エレクト、会長と職責を積んでいく訳ですが、副会長に指名された当時は、鶴岡RCは翌年50周年という節目の年、大きな事業が待っておりました。

会長就任年度は、51年目だし会員の皆様も50周年記念事業でエネルギーを使ってゆっくりしたい年度と考えていましたし、その様に進んでいたと思います。

処が、会長エレクトの時に、塚原初男さん(現直前ガバナー)ですがガバナーノミニーを引受けられると言う話が舞い込んで参りました。でも、その当時でも、何も特別なことをやる様な年が巡ってくるとは想像もしていませんでした。

処が、時が立って色々な人から話を聞くと、会長年度には、塚原さんは、ガバナーエレクトの年、ガバナー事務所開所式、国際協議会歓送会、PETS、地区協議会と行事が目白押し、そして、佐藤豊彦年度地区大会

出席報告

会 員 数	39名
出 席	28名
出 席 率	73.68%
前々回確定出席率	76.32%

■RI会長 カルヤン・バネルジー ■地区ガバナー 細谷 伸夫

■会長/青柳孝治 ■副会長/嶺岸禮三 ■幹事/木村 節 ■会長エレクト/阿部純次
■会報委員会/阿蘇司朗・阿部純次・嶺岸禮三

事務局：鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

での、次年度地区大会への開催案内挨拶とガバナー輩出クラブ会長として、人前に立つ挨拶が連続で、鶴岡クラブでの会長挨拶も大変だったけど、緊張の連続でした。

又、会長の時には大変思い出深い出来事がありました。それは、大先輩達が築いてくれた重い歴史の一ページである、鹿児島市とN B市を訪れる事が出来た事です。いずれも橋渡し役を務め鶴岡市と50年もの長きに渡って交流を続け、兄弟都市、友好都市として、しっかりと絆で結ばれていることを再確認させられた出来事でした。

本来であればここで、終わりなのですが、それがすんなり終りませんでした。それは塚原ガバナーノミニーからガバナー事務所の三役の依頼、又々びっくり。地区幹事は丸山隆志さんにすんなり決定、資金委員長と事務局長を佐藤友行さんと私で取組まなければならないのは…。

直前会長の時には、塚原ガバナー年度、地区資金委員長として、地区大会では、大会SAAと大役を仰せつかり、皆様に迷惑を掛けながらも、何とか、行事等をこなす事が出来ました。今年の八月末には、塚原年度地区資金収支報告書も諮問委員会です承され、細谷年度の地区会長・幹事会、地区大会で承認されれば、資金委員長の役目も終了、長かったです。

鶴岡クラブ内での直前会長の役目で大変だったのは、次次年度会長選出の役員選出の委員長をおうせつかった役目です。その当時、会員39名の内、会長経験者が16名、転勤族の方が8名おられて、厳しい中から、副会長をお願いしなければならない環境にあったこと。これは鶴岡クラブでは、会員増を図っていきながら、幹事経験者を一人でも増やして、取組まなければならない課題ではないでしょうか。

この様に、副会長～直前会長の4年間は、今思えば、大変な経験を積ませて頂き、沢山のひととの出会いが私にとって大きな財産であり、楽しいロータリー活動が出来たことに感謝しております。

この辺で4年間の話を終えて、「カツの理論」のテーマに移りたいと思います。

■カツの理論

管理職の人材評価システムや人材育成プランを作るうえで重要な理論です。優秀な人材を増やしていかなければ、企業の成長はありません。人材育成に重要なのは管理職です。「カツの理論」は、管理職に求められるスキルについて論じています。

管理職に求められるスキルとして3つ挙げています。

①テクニカルスキル

自らが担当する業務を遂行するのに必要な専門知識や技術のことを指します。

②ヒューマンスキル

上司や部下、顧客などの相手方と上手くコミュニ

ケーションをとる能力です。

③コンセプチュアルスキル

周囲で起きている事象や状況を構造化し、問題の本質をとらえる能力のことです。

■「カツの理論」の最近の展開

現在では、少し考え方が変化しつつあります。それは、「3つのスキルが求められる」ということを大前提としながらも、「職層によって求められるスキルに大きな違いはない」とする考え方です。

経営層ではコンセプチュアルスキルが重要で、テクニカルスキルはさほど重要ではないとされています。しかし最近では、経営層であってもテクニカルスキルはとても重要な能力であるとされています。トップが現場を知らずに経営に専念したため、技術に関する知識が時代遅れになり、業務全体が旧態依然の体質になり、市場から見放されてしまうという事もあるのです。

逆に、コンセプチュアルスキルは監督者層にとっても重要です。スキルがなければ、現場で問題が起こったときに解決できる人材がいない、という事態にもなりかねません。したがって最近では、経営層であっても一定のテクニカルスキルが求められ、監督者層でもコンセプチュアルスキルを軽視してはならない、という考え方が主流になっています。

次世代を担う人材を育成する場合には、このことを頭に入れておくといでしょう。

委員会報告

◆出席委員会

◎ビジター

恩田次郎君（鶴岡南RC）

◎メイクアップされた方々

木村 節・西川富美子・塚原初男

スマイル 😊

佐藤孝子さん 菅原さん、鶴岡RCによろこそ!!一緒にロータリー活動楽しみましょう。富樫さん、スピーチありがとうございました。

富樫松夫君 菅原さんの入会を歓迎します。スピーチを聞いて頂き有り難うございました。

New Face 新入会員



すがわら せい き
菅原 成規

趣味：金魚のお世話、手打ちうどん、そば
昔…社交ダンス・柔道3段

昭和34年1月6日
勤務先：(有)すがわら製麺
代表取締役
tel 0235-33-2160
fax 0235-33-2860
自宅：
tel 0235-33-1331